

「第17回かながわ社会保障学校」参加者アンケートの集計

【設問 1】 社会保障学校に参加された動機は何ですか (近いものに○印) ※複数可

	数	%
1. チラシを見て	4	11.4%
2. 団体・組合から参加要請があったから	24	68.6%
3. 知人・友人からのお誘い	1	2.9%
4. 関心のある講義内容等だから	9	25.7%
5. 講師が良いから	3	8.6%
6. ホームページを見て		
7. その他	2	5.7%
8. 無回答		
合計 (複数回答あり)	43	

【設問 2】 講演Ⅰ (芝田英昭氏) についての感想をお書きください

◆講演内容はどうでしたか？

	数	%
1. 良かった	32	91.4%
2. 良くなかった		
3. 何とも言えない	2	5.7%
4. 無回答	1	2.9%
合計	35	

◆内容は理解できましたか？

	数	%
1. 理解できた	20	57.1%
2. まあ理解できた	10	28.6%
3. 少し理解できなかった	3	8.6%
4. 理解できなかった		
5. 何とも言えない		
6. 無回答	2	5.7%
合計	35	

◆感想をお書きください

- ・ 「我が事・丸ごと」共生社会はわかった。
- ・ 社会保障の問題を少しでも勉強できて良かったし、憲法改悪につながる一連の事柄を強く感じました。このままでは絶対いけないですね。
- ・ 芝田先生の話で、直近の情勢が大まかにわかりました。
- ・ 「我が事・丸ごと」地域共生社会の本質が憲法改悪までつながること、理解が深まった。
- ・ わかりやすい説明で大変良かった。当然のように自己責任を押し付け、まるで国民が置き去りにされている。不公正な社会を変えなければならないと強く思いました。「運動は全ての世代が関わること

が大切」という言葉が印象的でした。

- ・ 改悪が具体的に進んでいることが認識できた。私達も憲法を活かす取り組みを強めていきたいと思っています。
- ・ とてもわかりやすく、現在だされている介護保険法等改正案の大変なことを話され、大変なことが起きていると改めて思いました。
- ・ 「我が事・丸ごと」共生社会と共同社会の違いと怖さがわかった。
- ・ 芝田先生の話は、社会保障を学ぶためにとても参考になった。
- ・ 「我が事・丸ごと」地域共生社会の本質について、そもそも論が聞けてよかった。
- ・ 「我が事・丸ごと」構想と社会保障の意義、社会観と役割について、詳しく話されて理解できる講義だった。共謀罪問題までの言及は圧巻です。
- ・ 現在、障害者グループホームで働くものですが、65歳を上回った障害者の介護保険適用で自己負担が広がり、今までのサービスが受けられなくなって、本人も悩み、夜も安心して寝られない状況。本日の講演は参考になりました。
- ・ 運動と実践の両輪の話。社会保障を地域支配のツールにしていく安倍政権のこわさが伝わってきて勉強になった。社会保険の是非。税でやることの意義などについてもふれてもらいたかった。
- ・ 知らない言葉が多く出ました。自分自身の不知をよく理解しました。
- ・ 「我が事・丸ごと」地域共生社会の本質がよくわかった。
- ・ 良くわかり勉強になりました。
- ・ わかりやすい内容でした。
- ・ 基本的な考え方。社保の憲法における位置づけ。自己負担ゼロの意味についてよくわかった。
- ◇ 全体として良かったが、納得できなかった点がある。女性が働くようになった高度成長期は、「安い賃金が原因」と言われたが、賃上げが続いた。私の認識では一面そうであったか、一方で女性の社会進出、経済的自立という意識変化があったと思っている。家事・育児の社会化が労働組合女性部の要求だった。「ポストの数だけ保育所を」というのはその一環。
- ◇ 公務員はたくさんいた方がいいと言うのは、そう思います。生活保護の不正受給など、担当の不足がいちばんだと思います。一人の公務員で多数の人を見ていけば不正は起きます。小学校の話もそうだと思います。
- ◇ 地域でのボランティア活動を増やすことで(限られた財源)負担を減らそうというゴマカシのほかに、いろいろな政府の思惑が隠れているのが、よくわかった。が、日本の国民がアホであれば、北朝鮮の国民のように不幸に見舞われるだろうか。民主主義のまねでも、一応その利点を経験している日本国民は、得体のしれぬがんじがらめの社会になっていくことを良しとするであろうか。百姓一揆はそれを起こしていく運動家がいのように、我々が運動を拓げていく必要があると思った次第である。
- ◇ データの資料を出してほしかった。

[設問 3] 講演Ⅱ (井上伸氏) についての感想をお書きください

◆講演内容はどうでしたか？

	数	%
1. 良かった	29	82.9%
2. 良くなかった		
3. 何とも言えない	6	17.1%
4. 無回答		
合計	35	

◆内容は理解できましたか？

	数	%
1. 理解できた	19	54.3%
2. まあ理解できた	10	28.6%
3. 少し理解できなかった	4	11.4%
4. 理解できなかった		
5. 何とも言えない	1	2.9%
6. 無回答	1	2.9%
合計	35	

◆感想をお書きください

- ・ 井上さんのデータでの格差と貧困の中身がわかりました。
- ・ 国公労連の人の話しを初めて聞きました。社会保障の財源は消費税というウソ。国際比較も入れて理解が深まりました。
- ・ 福祉から見た社会、考え方に感心。
- ・ 社会保障の運動をすすめるためには、税制度がどうなっているかを知らなければ「片手落ち」だと思っている。芝田先生の話しと合わさった内容となっているため、良かったです。
- ・ 視覚的に不公平税制、社会保障財政についてわかりやすく理解できてよかった。
- ・ 社会保障費と税のしくみは良くわかった。
- ・ 税を納めるべきは、どの部分かが大変よくわかりました。多くの人に知らせてほしい。
- ・ データは宝物です（確信をつく）。
- ・ 社会保障の財源が、大企業の内部留保と大富裕層への不適正な課税とタックスヘイブンによる税逃れの実体が理解でき、「軍事費削って社会保障に回せ」のスローガンが実態をともなった正当な主張であることに納得しました。
- ・ アベノミクスの破たんは明白であることが良くわかった。
- ・ グラフと数字のデータで大変わかりやすかった。要求の正しさが証明され、納得です。財源問題で、学習会をとりくみたいと思いました。
- ・ グラフで、一目でわかりやすい説明で良かったです。
- ・ 資料に添付されていなかった PP は非常に大事で、後日、配布してほしい。
- ・ いろいろ活用していきたいので、資料のデータをいただけないでしょうか。また、最後の資料にはないデータもいただけないでしょうか。
- ◇ トピックス、事例的な事象について、ストーリーがあれば良かった。
- ◇ データの分析はすばらしいが、むずかしかった。
- ◇ データの説明に終わった感があった。しかし、データの内容を良く理解できた。
- ◇ 時間が短すぎて、若干ついていけず。でも非常に興味ある切り口。後半部分のパワーポイントデータがほしい。
- ◇ 財源はほとんど税金である。国家公務員や地方公務員の今の人数は、国家公務員 60 万人、地方公務員 200 万人（ちょっとあやふやですが）、あわせて横浜の人口ぐらいの方々为国や地方のために働いてくださっている。公務員が少ないというのは、本当に市民のために働いてくれている実践者が少ないのであって、税金ドロボー的な方々も沢山おられる。単純計算すると、年間 20 兆円の人件費に税を使っていることになる。一般会計税収の 1/3 強が公務員のために使われているのは驚愕である。
- ◇ 資料 28P アメリカの消費税が 0.0%になっています？
- ◇ 国公労連のコマーシャル、販売促進。
- ◇ 数字の分析がないと役に立たないかな？

【設問 4】 社会保障学校についての感想をお書きください

◆社会保障学校の運営について

	数	%
1. 良かった	26	74.3%
2. 良くなかった		
3. 何とも言えない	5	14.3%
4. 無回答	4	11.4%
合計	35	

◆その他お気づきの点やご要望（今後の企画なども含めて）があればお書き下さい

- ・ 午後だけでかなりのボリュームだが、よかったと思う。学習活動の普及、講師・サポートも、積極的に位置づけられたと思う。
- ・ また参加したいです。
- ・ ゲームと携帯の普及国民のアホ化を進めてしまった。アホにならないためには、学問が大切です。少しでも勉強して悪い奴らに対抗するため、この学校の意義は大きいと思います。
- ・ いつでも学ぶことが大切だと思います。これからもよろしくお願いします。地域でしっかり学びたいと思います。
- ・ 世間は森友学園とか、中川議員の話しになると興味があるが、社会保障の話しになると、少し難しくなるので、どうしたらもっと社会保障を理解してもらえるかが大切だと思います。社会保障はそれぐらい大切なものですから。
- ◇ 分散会などで講演の内容を深めることも必要だと思う。その時、県内の実態調査報告をすれば、もっと身近に感じるし、聞きたいことも出し合えるのではないのでしょうか。
- ◇ もう少し会場を広くし、多くの人に受けてもらおう。
- ◇ 討論する場を参加者は求めているのかな？
- ◇ 参加者の年齢と顔ぶれをみると、平日、一日とって行っても良いのでは？
- ◇ 日曜ではなく、土曜一日開催はいかが？
- ◇ 午後だけでは無理がある感じがした。13:00 開始とするか、一日開催とするかの検討を要する。
- ◇ あまりにもテンポが速く、頭の整理をする時間がなかった。
- ◇ もう少し時間を取ってほしい。
- ◇ 国保の調査、このテーマだけで、講座を持ってほしい。
- ◇ 国保の市区町村調査について要望。所得、就業、年齢の調査を行っていただきたい。国保加入者、非正規雇用、若年層が増えている実態を把握したい。
- ◇ 良くまとまっていて活用できそうです。各市町村の医療費等は、県の実態調査が活用できるのではないかと思います（時期が遅くなるかもしれませんが）。後づけでもまとめておくといいと思いました。

以 上